

4月の出来事

平成24年5月発行

第61号その1

お誕生日

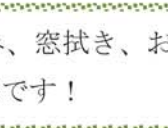
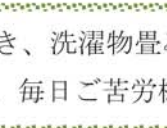
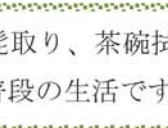
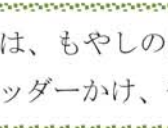
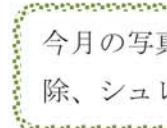


4月中ほどからやっと散歩ができる環境が整ってきました。さくらが咲く位まではまだ寒い日が多いですが、暖かな服装で気力体力増進を図っています。「やっぱり外は気持ちがいいね!」と云われ「もう少ししたら流しソーメンだね」待ち遠しい季節に期待を寄せております。

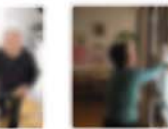
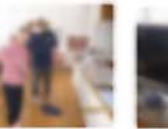
4月13日BユニットSさん75歳の誕生日 お幾つですかと聞かれ「90歳になったよ」とニコニコと応えられ、周りの皆さんから「いや～わかいね～」ととてもとてもうらやましがられていました。



Bユニットでは、唱歌や童謡を歌うのが流行っています。みなさん歌の本を手に取り楽しそうに歌い、ほとんどの曲はとても上手に歌っています。よく聞いていると「蝶々」や「チューリップ」は曲の一番は好いのですが、2番になると曲から外れて棒読みの曲に変わります。馴染みの少ない歌詞は苦手なようですが、それでも困ることなく3番までしっかり歌い切ります。また「村祭り」を歌っていると「虫の声」に曲が変化してきます。そして曲に歌詞がピッタリはまり歌い切ってしまう。本当にお見事です! 普段でも歌の本がなくても誰とはなく歌われ、皆さん楽しい一時を過ごしています。



今月の写真は、もやしの髭取り、茶碗拭き、洗濯物畳み、窓拭き、お掃除、シュレッダーかけ、普段の生活です。毎日ご苦労様です!



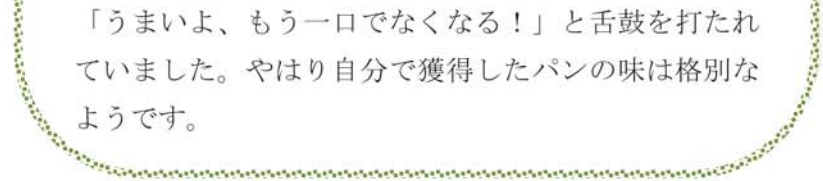
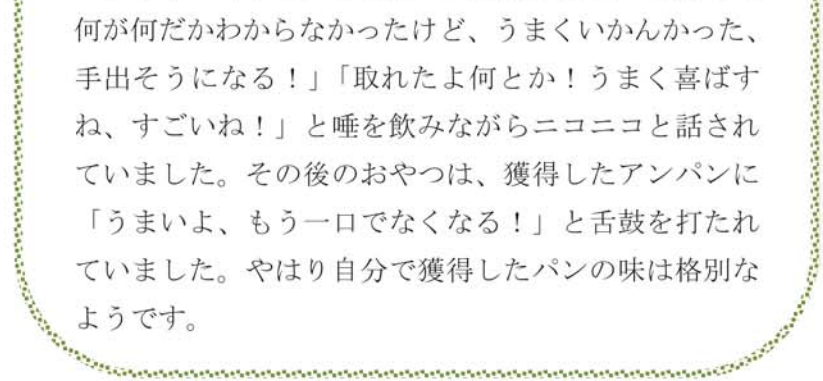
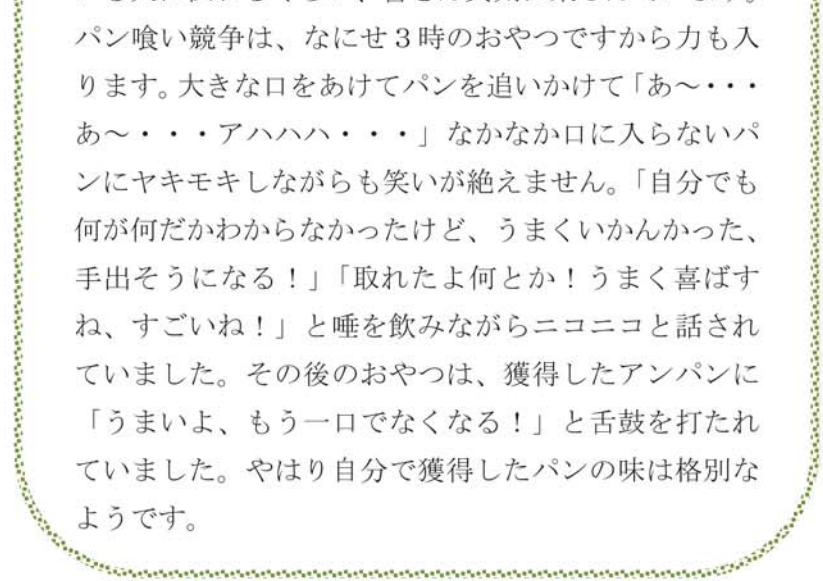
一階のベランダと2階の非常口の踊り場にリンゴやヒマワリの種を置くと、どこからともなく野鳥がやってまいります。カケス、ムクドリ、野鳩、キツツキ・・・たまにカラスなど、10種類くらいの鳥が入居者様の心を和ませてくれます。「また来たよ、あれ、あれ・・・めんこいもんだね!」と、いつの間にか自分たちの席がお気に入りの癒しスポットに変わっていきます。

春の運動会

平成24年5月発行
第61号その2



恒例になってきました花の運動会の定番、パン喰い競争と玉入れ、入居者様の熱いバトルがヒシヒシとみている人に伝わるくらい、皆さん真剣に楽しんでいます。パン喰い競争は、なにせ3時のおやつですから力も入ります。大きな口をあけてパンを追いかけて「あ〜・・・あ〜・・・アハハハ・・・」なかなか口に入らないパンにヤキモキしながらも笑いが絶えません。「自分でも何が何だかわからなかったけど、うまいかんかった、手出そうになる!」「取れたよ何とか! うまく喜ばすね、すごいね!」と唾を飲みながらニコニコと話していました。その後のおやつは、獲得したアンパンに「うまいよ、もう一口でなくなる!」と舌鼓を打たれていました。やはり自分で獲得したパンの味は格別なようです。



玉入れは、優勝旗を賭けてのユニット戦です。皆さん球をたくさん持たれ「それ、それ〜」と時間一杯ユニットの皆さんと協力しながら玉を籠に放り込んでいました。結果、球数Aユニット78個、Bユニット76個の僅差で、Aユニットが優勝旗を持ち帰りました。Aユニットからは「やったー!」と喜びの声が上がり、負けたユニットからも「もう少し力入れんといかん!」と闘志に燃える言葉も聞かれました。去年から始めたパン喰い競争と玉入れですが、入居者様に単純明朗で一番馴染みの競技でもあり、今回も大好評でした。

